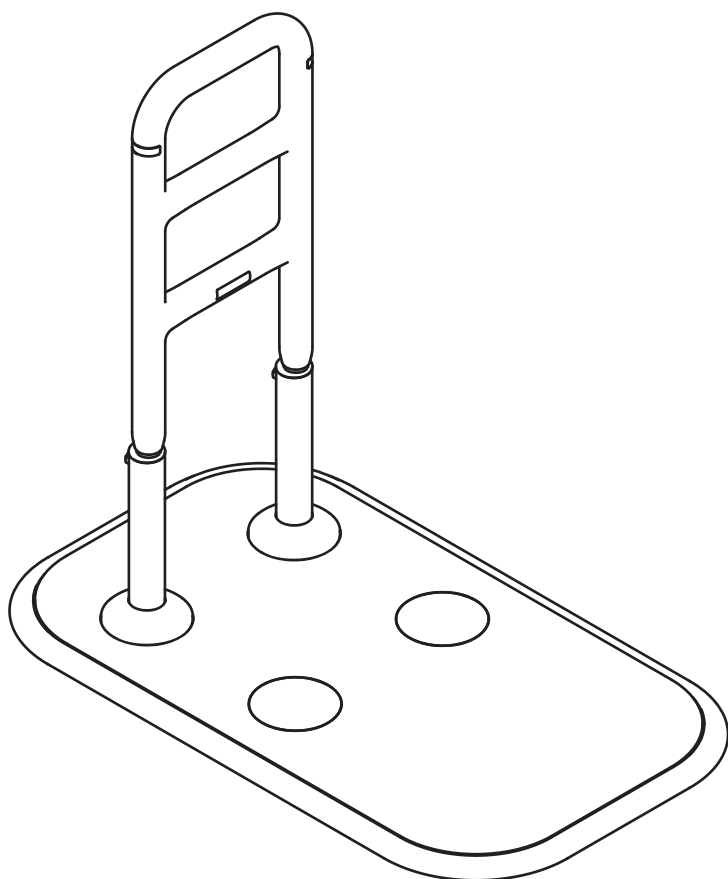


## 取扱説明書

すっきり手すり クリンディ 家庭用

品番 PN-L80501



### もくじ

安全上のご注意	2
各部のなまえ	5
初めて使うときの準備	6
組み立て確認	7
使いかた	8
お手入れのしかた	9
製品の長期使用について	9
保管方法	10
修理を依頼される前に	10
仕様	11
商品寸法図	11
別売品	11
保証とアフターサービス	12

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2～4ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

# 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



## 警告

「死亡や重傷などを負うおそれがある内容」です。



## 注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



## 警告

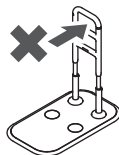
転倒、破損、けが  
などを防ぐために



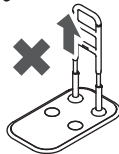
### 手すりを使用する際は



- 水平方向に力を加えて使用しない  
(転倒によるけがの原因)  
※手すり部を持って床面に向かって  
押さえつける方向に力を加えてく  
ださい



- 手すり部を引抜き方向に力を加えない  
(転倒によるけがの原因)



- 手や足が濡れた状態では使用しない
- ベースや手すり部が濡れた状態で使用しない
- 柔らかい床面、凹凸、段差、傾斜のある床面では使用しない
- 車いすからの立ち上がりには使用しない  
(転倒によるけがの原因)

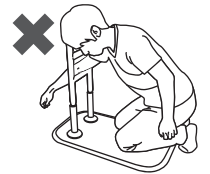
- 指定の商品以外と組み合わせたり、連結して使用しない  
(破損によるけがの原因)  
→他の製品を組み合わせた製作物の安全は保証  
できません



- 手すり部に座ったり、ぶら下がったり、踏み台にしない  
(変形・破損・転倒によるけがの原因)

- 手すり部を引っ張ったり体をぶつかけたりしない  
(破損、転倒によるけがの原因)

- 手すり部の間に手足や頭を入れない  
(窒息、骨折の原因)



- 2人以上同時に使用しない  
(変形、破損によるけがの原因)

- 火気やストーブ、ファンヒーターのそばで使用しない  
(火災や火傷の原因)



- 暗闇などの手すり位置を認識できない状態での使用は十分に注意する  
(転倒によるけがの原因)

- 手すり部表面にひび割れなどの劣化がないことを確認して使用する  
(けがの原因)

### 利用者の状態をご確認ください



- 予測できない行動をとる・自力で危険な状態から回避することができない利用者は使用しない  
(事故の原因)  
→重度者の方が利用する場合は、モニタリング、フィッティングを行った上で判断してください



- 利用者(安全に使用できるか)の状況を確認し、介助が必要な場合は介助者が付き添うなど安全に十分注意する  
(事故の原因)  
→適さなくなった場合は、直ちに使用をやめ、医師や介護士、ケアマネジャーなどの専門家に相談し、適切な処置を受けてください

# 注意

転倒、破損、けが  
などを防ぐために



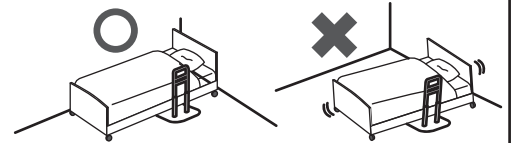
## 手すりを設置する際は

- 固定式ではないため設置後の安定性を確認の上、使用する  
(転倒によるけがの原因)  
→ベッドサイドで使用する場合は安定性を向上させるオプション部品「ベッド用アーム」のご使用をお勧めします
- 利用者の身体状況、設置環境にあったフィッティングを行い、手すり高さ、動線確認を行う
- 設置後、ガタツキ、ネジのゆるみ、締め忘れがないことを必ず確認する
- 布団からの起き上がりで使用する場合は、ベースを敷布団の下に差し込み、手すりフレームを布団と平行に設置する  
(転倒によるけがの原因)
- ベッド付近に設置する場合、手すり部とベッドの間に隙間が無い状態で設置する  
(窒息、骨折の原因)



## ベッドサイドで使用する際は

- 安定性を確認して使用する  
(転倒によるけがの原因)  
→安定性を向上させるオプション部品「ベッド用アーム」のご使用をお勧めします
- キャスター付きのベッドで使用する場合は、必ずキャスターを固定する  
(挟まりによる窒息、骨折や転倒によるけがの原因)
- 折りたたみベッドで使用する場合は、ベッドの折りたたみ機構を必ずロックして使用する  
(変形・破損・転倒によるけがの原因)
- 電動ベッドに設置して使用する場合は、電動ベッドの取扱説明書を確認する  
(特殊寝台など、本製品が使用できない場合がある)
- 電動ベッドに設置して使用する場合は、利用者がはさまれない安全な位置に設置する  
(窒息・骨折の原因)



## 次のことにもご注意ください

- 修理業者以外の方が分解、改造、修理は行わない  
(性能低下による事故の原因)
- 手すり以外の目的で使用しない  
(破損や転倒によるけがの原因)
- 体重100kgを超える方は使用しない  
(変形・破損や転倒によるけがの原因)
- 商品梱包用のポリ袋やシートはかぶらない  
(窒息の原因)
- 製品に異常を見つけた場合は使用を中止する  
(事故の原因)  
→正しく設置できていない場合や機能を損なう状態の場合は直ちにご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください

# 安全上のご注意

## ⚠ 注意

変形、劣化、破損  
などを防ぐために



### 組み立ての際は

- **ベースおよび手すり部は必ず指定の位置に指定のネジで固定する**
- **持ち運びの際は商品が落下しないように注意する**  
(変形・破損の原因)
- **ネジはネジ穴に対してまっすぐ締め付ける**  
(破損の原因)
- **組立は納入業者がおこなう**  
(事故の原因)
- **ベース設置の際は、指や足を挟まないように十分注意して設置する**  
(けがの原因)
- **高さ調整を行う際は、手すり部を持ち上げながら行う**  
(落下によるけがの原因)

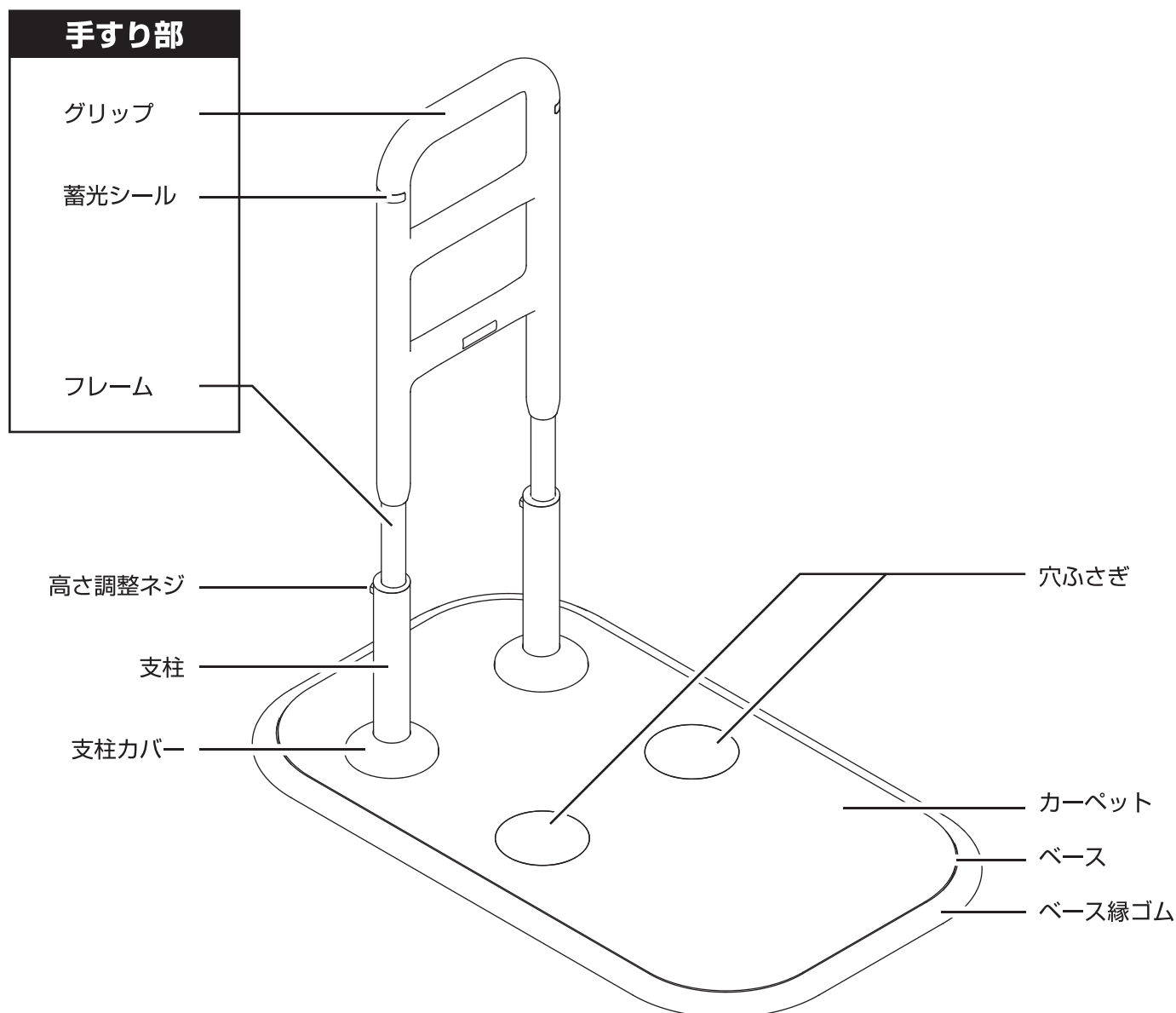
### カーペットは

- **カーペットを取外して本製品以外で使用しない**  
(破損、けがの原因)
- **重いものや鋭利なものを乗せない**  
(破れによる転倒の原因)
- **ベースに貼り付けた状態で使用する**  
(転倒の原因)
- **ドラム式洗濯乾燥機や乾燥機は使用しない**
- **洗濯表示にしたがって洗濯する**  
(縮み、劣化による転倒の原因)
- **アイロンを使用しない**  
(縮みによる転倒の原因)

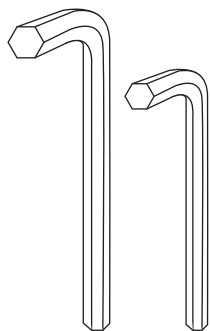
### 次のことにもご注意ください

- **本製品に貼ってあるシールや印字をはがさない**  
(事故の原因)  
→利用者様を危険から守るためや故障時に素早い対応をするためです
- **昇降機構のある電動ベッドには、オプション部品「ベッド用アーム」を装着しない**  
(破損、事故の原因)
- **手の油やハンドクリームなどで手すり部が滑るようになってきたら拭き取って使用する**  
(転倒によるけがの原因)
- **本製品は直射日光に当たらない常温常湿の室内で保管する**  
(変形、破損の原因)

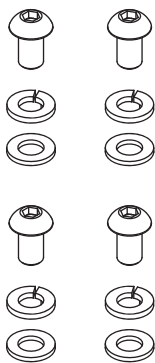
# 各部のなまえ



## 付属品



六角レンチ 2本  
(呼び5、呼び4)



支柱取付ネジセット  
4セット



穴ふさぎ  
2枚



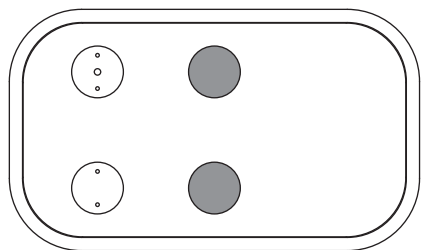
取扱説明書 1冊  
保証書 1部

# 初めて使うときの準備

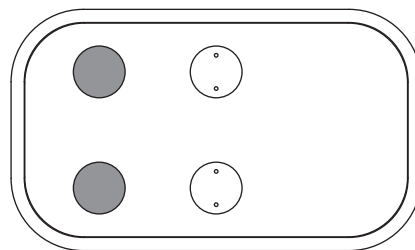
## 組み立てと調整

### 1 支柱取り付け位置の選定

支柱の取り付け位置を決め、使わない取り付け位置を穴ふさぎで埋める。



パターン①



パターン②

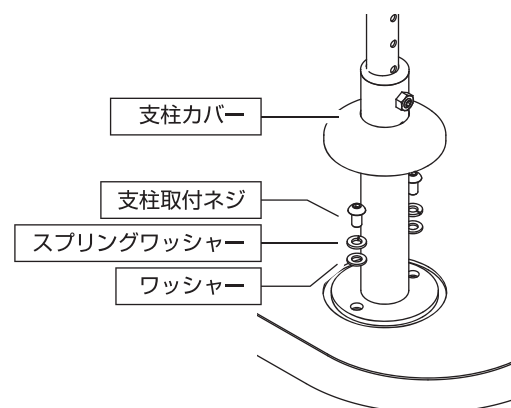
### 2 ベースに支柱を取り付ける

付属の六角レンチ（呼び5）を使用する

支柱カバーを持ち上げた状態で、2本の支柱をそれぞれ2本、計4本の支柱取付ネジでベースに取り付ける。  
（締め付けトルク 5N・m 以上）

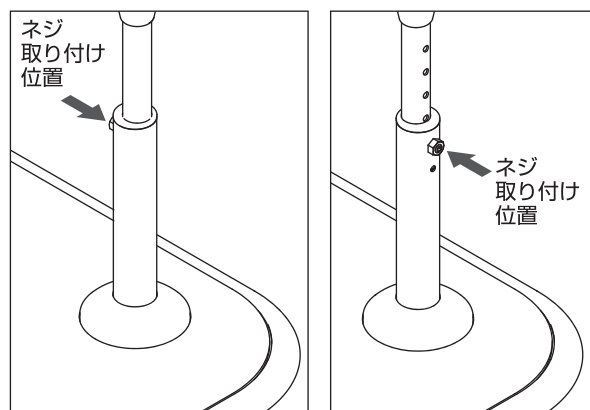
※ネジが入りにくい場合は、高さ調整ネジ（手順3）をゆるめて取り付ける。

※取り付けの際は、4本を仮止めの状態で各取り付け位置にセットしてから締め付ける。



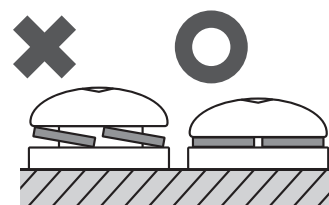
### お知らせ

支柱（高さ調整部）を反転させて取り付けることができます。  
支柱をベッドフレームなどに密着させて設置する際にナット（高さ調整部）が干渉せずに設置することができます。



### ⚠ 注意

- ネジは付属工具でしっかり締め付け、確実に締まっている事を確認する（破損、転倒の原因）



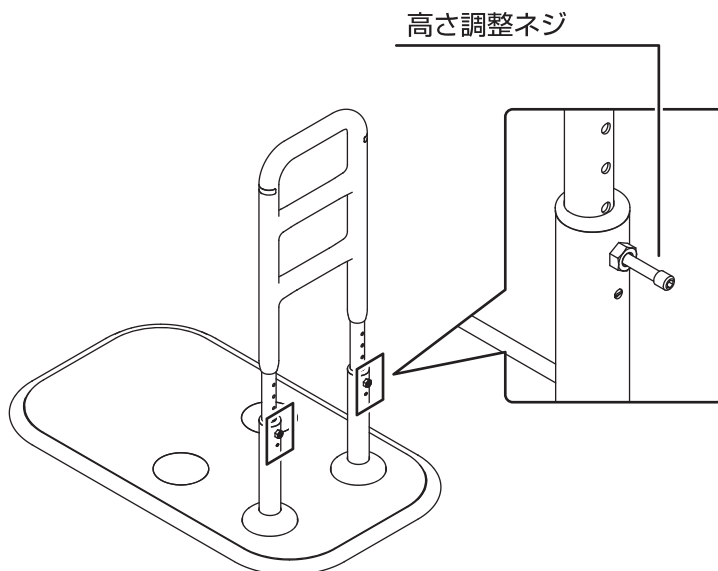
### 3 手すり部の高さ調整

付属の六角レンチ（呼び4）を使用する

手すり部の高さは5段階に調整できます。  
（床面から 70 / 72.5 / 75 / 77.5 / 80cm）

- ① 高さ調整ネジ2本（左右各1本）を取り外し  
手すり部を固定する高さまでスライドさせる。
- ② 高さ調整ネジを穴に差込み締め付ける。  
（締め付けトルク 5N・m 以上）

※固定の際は、高さ調整ネジがナットから  
出っ張らないことを確認する。



#### ⚠ 注意

- 高さ調整を行う際は手すり部を持ち上げながら行う  
（手すり部の落下によるけがの原因）
- ベースに支柱を固定した状態で、高さ調整を行う  
（破損の原因）

## 組み立て確認

以下の表に従って組み立て確認を行う

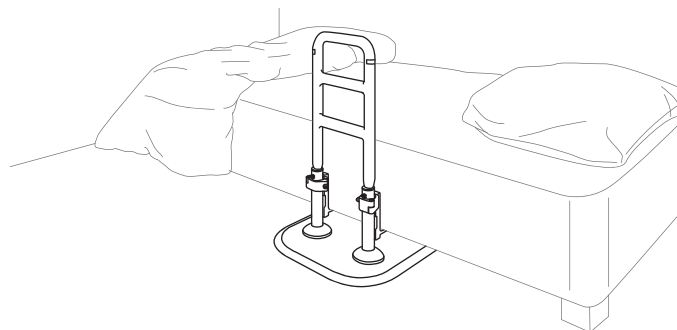
No.	確認項目	チェック
1	床に段差がないこと	
2	高さ調整ネジがゆるんでいないこと	
3	ベースと支柱の取付ネジがゆるんでいないこと	
4	ネジ頭にバリが発生していないこと	
5	カーペットの穴ふさぎをつけていること	

# 使いかた

## 設置方法

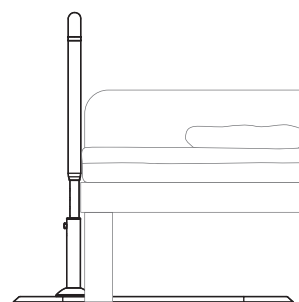
### ベッドサイドで使用する場合

- ベースをベッドの下に差し込んで使用する際は、手すり部をベッドと平行にして、手すり部とベッドの間にすき間がない状態で設置する。
- ベースをベッドの下に差し込まずに、外側に出して使用する場合は、ベースの上に体重がかかるよう(足を置く場所)に設置する。



### ▲ 注意

- 安定性を確認して使用する  
(転倒によるけがの原因)  
※安定性を向上させるオプション部品「ベッド用アーム」のご使用をお勧めします。
- 手すり部とベッドの間に隙間がない状態で設置する  
(窒息、骨折の原因)



### イス(ソファ)で使用する場合

- ベースをソファの下に差し込む又は手すり部をソファの間に挟んで設置する。
- 手すり部をソファと平行にして設置する。
- ベースをソファの下に差し込まずに、外側に出して使用する場合は、ベースの上に体重がかかるよう(足を置く場所)に設置する。



### 布団で使用する場合

- ベースを布団の下に差し込んで設置する。
- 手すり部を布団と平行にして設置する。



### 玄関で使用する場合

- ベースを利用者が歩行する位置(ベースの上に体重がかかる位置)に設置する。



### ▲ 注意

- 手すりを段差の上に置いて上り下りしない  
(転倒によるけがの原因)





# お手入れのしかた

安全のため、定期的にお手入れをお願いします。

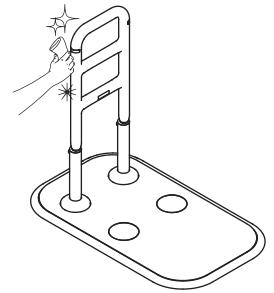
## 月1回以上こまめに 行ってください

- ガタツキ、ネジのゆるみ・締め忘れがないか確認してください。
- 部品の変形、破損がないか確認してください。
- その他異常がないか確認してください。

## 汚れがついたときに 行ってください

### 手すり部・支柱・ベース

- ・ 中性洗剤のうすめ液をスポンジかやわらかい布にふくませて水拭き後洗剤が残らないよう拭き取り、陰干しか、乾いた布で空拭きしてください。



### お願い

- 中性洗剤を使用してください。
- アルカリ性洗剤、酸性洗剤、塩素系洗剤などは使用しないでください。
- シンナー、クレゾールなどは使用しないでください。
- グリップをアルコールで強く擦ると色落ちすることがありますので注意してください。
- たわし、みがき粉、研磨剤入りのスポンジなどは使用しないでください。
- オゾン消毒はしないでください。
- 尿や塩分を含んだ液体が付着した時は、お手入れ方法に従い拭き取りをおこなってください。

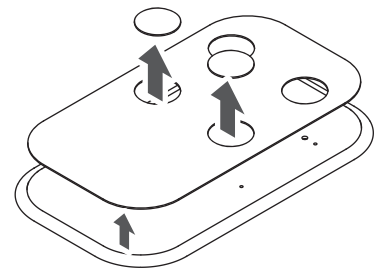
### カーペット

- ・ カーペットや穴ふさぎの表面に汚れが付着した場合は、掃除機などで取り除くか、水か中性洗剤を含ませた布を硬くしぼって拭き取ってください。
- ・ カーペットや穴ふさぎは洗濯することができます洗濯については、右記洗濯表示にしたがって洗濯してください。
- ・ カーペットを取り外す際は、支柱を取り外し、カーペット・穴ふさぎを取りはずしてください。



### お願い

- 洗濯のあと陰干ししてよく乾かしてから使用してください。
- 塩素系漂白剤による漂白はしないでください。
- 布用消臭スプレーなどはカーペット裏面に使用しないでください。
- 他の衣類と一緒に洗濯しないでください。
- 柔軟剤を使用しないでください。



# 製品の長期使用について

## 1. 本体表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、製造年月日を本体に表示しております(支柱フランジ部、ベース裏に記載しています)。

## 2. 想定安全使用期間とは

一般家庭用にてご使用いただくクリンディにおいて、標準的な条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。無償保証期間とは異なります。

※一般家庭以外(病院、施設など、不特定多数の方が使用される場所)に設置された場合は、使用条件により、想定安全期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

**【想定安全使用期間】 8年(一般家庭にて使用いただく場合)**

想定安全使用期間を越えてお使いいただいた場合は、経年劣化によるケガなどの事故に至るおそれがあります。

## 3. 経年劣化とは

長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

# 保管方法

- 手すりは風通しが良く、日の当たらない場所で保管してください。
- ベースは壁などに立てかけて保管しないでください。
  - ・ ベース縁ゴムの変形、破損のおそれがあります。
  - ・ 転倒によるケガのおそれがあります。
- 次のような場所に放置しないでください。
  - ・ 直射日光の当たる場所
  - ・ ストーブなど火気を使用し高温になる場所
  - ・ 湿気の多い場所や雨の当たる場所
  - ・ 子供がいたずらをするおそれのある場所
  - ・ 段差や凹凸のある場所
  - ・ 潮風の当たる場所
  - ・ ほこりの多い場所
- ウレタン素材には寿命があり、次のことに注意してください。
  - ・ クッション性に優れているウレタン素材は、使用頻度に関わらず経年変化を起し、割れ、ヒビ、崩れを起し、破損するおそれがあります。
  - ・ 特に通気の悪い場所での長期間の保管は避けてください。
  - ・ 割れやヒビ、崩れなどの症状が発生した場合は、使用を中止し、販売店に部品交換を依頼してください。
- あらためて使用される前には必ず各部を点検してください。

## 廃棄上のご注意

- 廃棄する際はできるだけ素材別に分解し、地域の分別ルールに従い廃棄してください。

# 修理を依頼される前に

下記の確認と処置をお願いします。

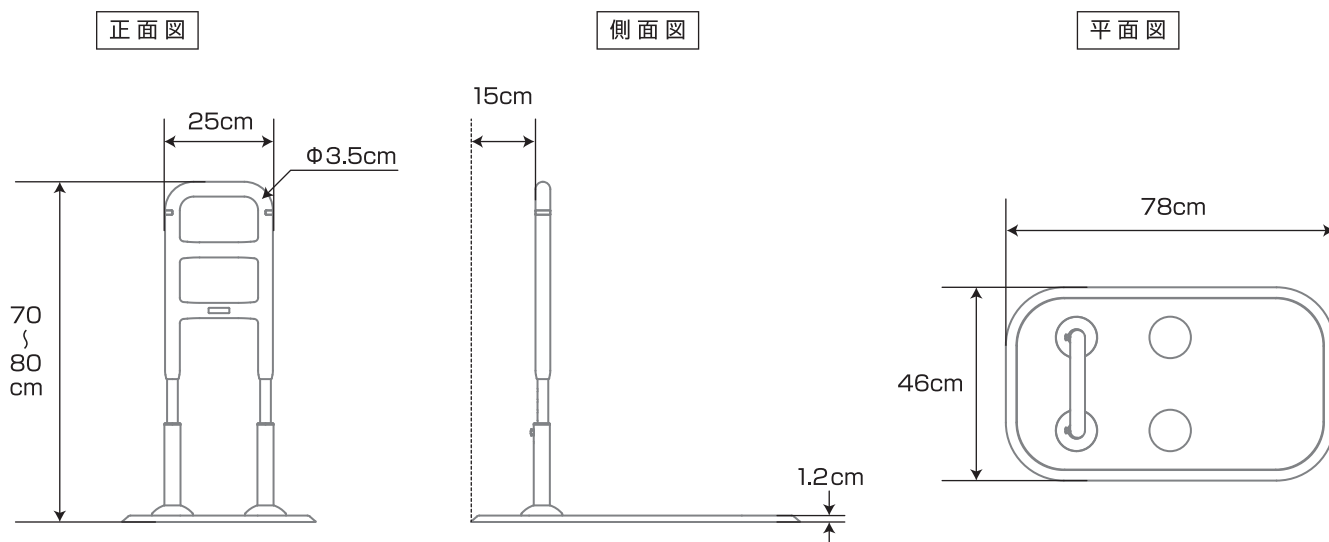
処置後なお異常がある場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

症状	考えられる原因	処置
使用中にガタつく	床面に段差がある。	設置する床面の状況を確認してください。
	高さ調整ネジがゆるんでいる。	高さ調整ネジを締め付けてください。
	支柱取付ネジがゆるんでいる。	支柱取付ネジを締め付けてください。
手すり部がかたむいたまま戻らない	高さ調整ネジがゆるんでいる。	高さ調整ネジを締め付けてください。
	支柱取付ネジがゆるんでいる。	支柱取付ネジを締め付けてください。
	高さ調整ネジが片側しか固定されていない。	高さ調整ネジを両側固定してください。
異音がする	高さ調整ネジがゆるんでいる。	高さ調整ネジを締め付けてください。
支柱取付ネジや高さ調整ネジが締めにくい	穴位置とネジの先端がずれている。	穴位置とネジの先端を合わせてください。

# 仕様

製品名	すっきり手すり クリンディ	
製品番号	PN-L80501	
質量	18kg	
サイズ	製品寸法	幅46 × 奥行78cm (ベース寸法)
	手すり高さ	70 / 72.5 / 75 / 77.5 / 80cm (5段階)
材質	ベース・支柱・フレーム：スチール グリップ：ポリウレタン カーペット：合成繊維	
最大使用者体重	100kg	

## 商品寸法図

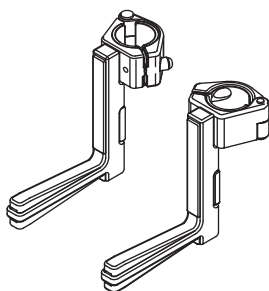


## 別売品

オプション部品のご案内

### ■ベッド用アーム

- ・品番 PN-L80511
- ・メーカー希望小売価格  
13,500円(税別)



- 2個で1組です。
  - ベッドサイドで使用する場合に手すりの安定性を向上させることができます。
  - 床面からベッドサイドフレーム下端までの高さが4.5cm～30cmのベッドに対応できます。
- ※取り付けには六角レンチ(呼び4)が必要です。

# 保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・  
修理などのご相談は

■ まず、お買い上げの販売店へお申し付け  
ください。

● お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名
電話
お引き渡し日            年    月    日

■ 保証書

お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、  
お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：お引き渡し日から本体 1 年間

■ 補修用性能部品の保有期間 **5年**

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、  
製造打ち切り後、5年保有しています。

修理を  
依頼されるとき

■ まず、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ ご連絡いただきたい内容

①品名
②品番
③お引き渡し日
④異常の状態（できるだけ具体的に）

【持込修理対象商品】

● 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの  
販売店が修理をさせていただきますので、おそれ  
入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる  
場合は、ご要望により修理させていただきます。

● 修理料金は次の内容で構成されています。

【技術料】 診断・修理・調整・点検などの費用です。

【部品代】 修理に使用した部品および補助材料代です。

※この商品は日本国内専用品ですので、日本国外で使用しないでください。万一、日本国外で使用された場合は、修理サービスはお受けになれません。

商品・お取扱いなどのご相談は

**パナソニック エイジフリー株式会社**

フリーダイヤル



**0120-365887**

●受付時間 9:00～12:00 (土、日、祝日休み)  
13:00～17:00

<http://sumai.panasonic.jp/agefree/products>

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱い】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、

ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。

なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

**パナソニック エイジフリー株式会社**

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

©Panasonic AGE-FREE Co.,Ltd. 2018